

リリースノート: Unite

Rev. 2025-05-02

IMPORTANT INFORMATION

使用しない期間中のメンテナンスについて

Uniteシステムを長期間使用しない場合でも、最適な状態で運用できるようにするために、Uniteマニュアルに記載された操作手順とあわせて、以下の補足指示をご参照ください。

- モバイルUniteデバイス(TP, RP, RP-T, TH)を数か月使用しない場合は、バッテリー残量が約50%の状態 で保管するのが理想的です。これにより、過放電を防ぎ、バッテリーを最大限に保護できます。バッテリーの状態はデバイス本体で確認できます。
- 過放電が発生し、デバイスの電源がまったく入らなくなった場合は、市販のUSB充電器を使用して、USB端子から最低30分間充電してください。その後、通常どおり電源を入れて、チャージャーでの充電が可能になります。
- すべてのUniteデバイスを最新のファームウェアに更新してください。
- 上記の製品は、2日以上連続で充電しないでください。連続充電の後、すぐに使用しない場合は、チャージャーの電源をオフにしてください。
- 各モバイルデバイスのマニュアルに記載されているバッテリーの安全に関する指示および使用温度範囲も必ずご確認ください。

Deep discharge (過放電)について

バッテリー残量が少ない状態で自動的に電源が切れた直後に再起動すると、バッテリーが深く放電され、電源が入らなくなることがあります。このような場合は、すぐにUniteチャージャーには接続せず、まず以下の手順を試してください:

1. デバイスをUSB電源に数分間接続して、ゆっくりと充電します。
2. 数分後にUSBケーブルを外し、電源が入るか確認します。
3. 電源が入れば、そのままUniteチャージャーでの充電を続けてください。
4. 電源が入らない場合は、もう一度USB充電を数分間続けてから再確認してください。

モバイルデバイスの長期保管について

モバイルデバイスを数週間以上使用しない場合は、チャージャーの電源をオフにした状態で保管するか、チャージャーから取り外して保管してください。これにより、バッテリー寿命の低下を防げます。

その際、チャージャーおよび通電状態のモバイルデバイスの電源も必ずオフにしてください。また、長期保管時には、各モバイルデバイスのマニュアルに記載されたバッテリー安全指示および使用温度範囲を必ず守ってください。

Important Update Information For Mobile Unite Devices With Firmware Older Than V0118

モバイルデバイスをファームウェアV0118に更新した後、電源を入れるとバッテリー残量表示が空(空のバッテリーアイコン)になる場合があります。この場合は、一度バッテリーを100%まで充電してください。アップデート後は、バッテリー容量の表示を正確にするために、バッテリー状態の再学習が行われます。

Important Update Information For Mobile Unite Devices With Firmware Older Than V0062

Unite送信機および受信機のファームウェアがV0062より古い場合、ファームウェア更新後に手動で工場出荷時設定へのリセットが必要です。更新前に、メニューの「System / Information / Device」でデバイスのファームウェアバージョンを確認してください。インストールされているファームウェアがV0062より古い場合は、Unite Managerソフトウェアによるファームウェア更新後に、以下の手順で初期化を行ってください:

1. Menu/OKボタンを約2秒間長押しして、メニューを開きます。
2. 矢印ボタンで「System」メニュー項目まで移動し、OKで決定します。
3. 矢印ボタンで「Reset」サブメニューに移動し、OKで決定します。
4. 「Factory Default」の項目をOKボタンで確定します。
5. その後、デバイスを再起動してリセットを完了してください。

※ファームウェアV0062以降では、この手動リセットは不要です。

COMPATIBILITY & RELEASE HISTORY

異なるファームウェアバージョンのモバイルデバイスを同時に運用することはサポートされていません。すべてのUniteコンポーネントが互換性を持っていることをご確認ください。ファームウェアの更新は、無償のUnite Manager PCソフトウェアを使って、簡単かつ便利に行うことができます。

日付	充電器	AP4	ポータブルデバイス	Unite Manager
2023-08-04	CC & CR: V0029 CDS & CDD: V0032	V0041	V0181	V2.0.0.0以上
2021-07-19	CC & CR: V0029 CDS & CDD: V0032	V0041	V00144	V1.6.0.0以上
2020-08-05	CC & CR: V0029 CDS & CDD: V0032	V0040	V0118	V1.5.0.0以上
2020-01-14	V0026	V0033	V0097	V1.4.0.1以上
2019-12-20	V0022	V0018	V0082	V1.3.0.0以上
2019-03-04	V0015	-	V0062.03	V1.2.0.0
2018-10-23	V0012	-	V0062	V1.1.0.0
2018-08-13	-	-	V0047	V1.0.0.0



これらのアップデートは下位互換性がありません。つまり、古いファームウェアバージョンを再インストールすることはできず、新しいバージョンは古いバージョンと同時に使用できません。
また、バージョンによってはアップデート時に保存されていた設定がすべて消去される場合がありますのでご注意ください。

Unite Charger

Version 0029 (2020-08-05)

REQUIREMENTS

- ポータブルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0118
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0040
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 1.5.0.0



- Unite Cockpitのファームウェアバージョン0026は、それ以前のUnite CockpitチャージャーおよびUnite AP4のファームウェアとは互換性がありません。これにより、システム内のすべてのデバイスとUnite Manager PCソフトウェアを更新する必要があります。

- Unite AP4ファームウェア0040は、ポータブルデバイスのファームウェア0118以上およびUnite Cockpitチャージャーファームウェア0029以上と組み合わせて使用する必要があります。
- Unite AP4の設定およびチャージャーの一般設定を調整するには、Unite Manager 1.5.0.0以上が必要です。

FIXED BUGS

- チャージングケースを起動した直後に、一時的にファンが最大出力で動作することがありました。
- 多数のモバイルデバイスを同時にチャージャーに接続すると、状態LEDでは認識されているように見えても、正しく認識されないことがありました。この場合、Unite Manager PCソフトウェア上にデバイスが表示されず、ペアリング情報や一般設定が正しく転送されませんでした。
- チャージャーをリセットすると、静的IPアドレスも工場出荷時設定にリセットされるようになりました。
- Unite Managerの「General Settings」で設定したボタンロックの設定が、ポータブルデバイスに確実に転送されるようになりました。
- チャージャー起動後、外部USB接続が利用できないことがありましたが、現在はその場合にチャージャーが自動的に再起動されます。
- 新しいファームウェアをチャージャーにアップロードした後、再起動によってアップデート内容が保存されないことがありました。
- V0082以前のファームウェアを搭載したポータブルデバイスを更新する際、「Talkback Request」の設定によってアップデートが完了しないことがありました。この場合、アップデート前に「Talkback」設定をOnまたはOffに変更してください（チャージャーがV0029未満の場合）。
- 過去に、チャージャーファームウェアがV0022以下の環境でポータブルデバイスをアップデートしようとすると、一部のデバイスが初期化されず、アップデートを行うには一度抜き差しする必要がありました。

KNOWN ISSUES

- チャージャーのステータスLEDは、起動プロセスが完全に終了する前に緑に点灯します。起動直後にUnite Manager PCソフトウェアで読み込むと、スロット数や他のデータが正しく表示されない場合があります。
- ポータブルデバイスをチャージャーのUSB端子に接続した場合、電源がオンの状態でなければチャージャーに認識されません。このため、設定の転送やファームウェアアップデートが実行されません。効率的に充電するには、設定やアップデート後にデバイスの電源を手動で一度オフにし、その後再度オンにしてください。
- 製造日コード (FDコード) が2720 (WWJJ) より前のCockpitチャージャーでは、ラベルには異なるハードウェアバージョンが表示されていても、Unite Manager PCソフトウェア上ではハードウェアバージョンが0.0と表示される場合があります。デバイスの機能には影響しませんが、サービスリクエストを提出する際には、ラベルに記載されたハードウェアバージョンをお知らせください。

Version 0026 (2019-12-20)

REQUIREMENTS

- ポータブルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0097
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0033
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 1.4.0.0



- Unite Cockpitのファームウェアバージョン0026は、それ以前のUnite CockpitチャージャーおよびUnite AP4のファームウェアとは互換性がありません。これにより、システム内のすべてのデバイスとUnite Manager PCソフトウェアを更新する必要があります。

- Unite AP4ファームウェア0031は、ポータブルデバイスのファームウェア0097以上およびUnite Cockpitチャージャーファームウェア0026以上と組み合わせて使用する必要があります。
- Unite AP4の設定やポータブルデバイス向けのチャージャー設定を行うには、Unite Manager 1.4.0.0以上が必要です。

NEW FEATURES

- オープングループIDの範囲拡張: グループID 256を使用すると、すべてのUniteデバイスが工場出荷時に設定された共通の音声暗号キーを使用します。これにより、個別のペアリングなしで動的チャンネル検索による接続が可能になります。バージョン0026ではこの機能が拡張され、ID範囲150～256でも同様に使用できるようになりました。これにより、プライベートな音声暗号化に使用できるIDは1～149の範囲となります。
- Unite Manager PCソフトウェアによるCockpitチャージャーのリポートが可能になりました。
- 新製品Unite THおよびCM-4P2Hチャージングモジュールのサポートが追加されました。
- ポータブルデバイスの充電およびペアリングに内蔵USB端子が使用可能になりました。
- Unite Manager PCソフトウェアで、Unite AP4およびCockpitチャージャーのハードウェアバージョンが読み取れるようになりました。

FIXED BUGS

- Cockpitチャージャーおよびそれに接続されたモバイルデバイスに対して、一般設定（特にボタンロック設定）が正しく反映されないことがありました。
- チャージャーに挿入されたデバイスやUSB接続されたデバイスが、Unite Manager PCソフトウェアに認識されないことがありました。
- ポータブルデバイス向けのファームウェアが、転送完了前にUnite Manager PCソフトウェア上で早く表示されてしまうことがありました。
- チャージャーのリセット機能が、DHCPの再有効化だけでなく、静的IPアドレスを192.168.1.101に戻すようになりました。
- まれに、アップデート後にチャージャーが再起動を繰り返し、ステータスLEDが数分間赤く点灯し続け、ファンが最大出力で回る現象が発生していました。
- IPリセットボタンを押しても、静的IPアドレスが192.168.1.101にリセットされないことがありました。

KNOWN ISSUES

- チャージャーのステータスLEDは、起動プロセスが完了する前に緑に点灯します。起動直後にUnite Manager PCソフトウェアで読み取ると、スロット数が正しく表示されない場合があります。
- チャージャーのUSB端子に接続されたポータブルデバイスは、電源がオンの状態でなければ認識されません。このため、設定転送やファームウェア更新は行われず、充電のみが可能です。設定やアップデート後は、効率的な充電のためにデバイスを手動で一度オフにし、その後再びオンにしてください。
- 製造日コード(FDコード)が2720(WWJJ)より前のCockpitチャージャーでは、ラベルに異なるハードウェアバージョンが表示されていても、Unite Manager PCソフトウェア上ではハードウェアバージョンが0.0と表示されることがあります。デバイスの機能には影響しませんが、サービスリクエスト時にはラベルに記載されたハードウェアバージョンをお知らせください。
- チャージャーファームウェアがV0022以下の環境でポータブルデバイスのファームウェアを更新しようとすると、一部のデバイスが初期化されず、デバイスを一度抜き差ししてからアップデートを再実行する必要があることがありました。

Version 0022 (2019-07-11)

REQUIREMENTS

- Unite AP4ファームウェア0018は、ポータブルデバイスのファームウェアバージョン0082以上およびCockpitチャージャーファームウェア0022以上と組み合わせて使用する必要があります。
- ポータブルデバイス向けのUnite AP4の設定およびチャージャーの一般設定を行うには、Unite Manager 1.3.0.0以上が必要です。

FIXED BUGS

- 10秒以内にネットワークパケットが受信されなかった場合に設定用LANポートが再起動し、その結果、該当インターフェース経由でアクセスできなくなる問題が修正されました。
- DHCPと静的IPアドレスを切り替えた際、一時的にLAN接続でのアクセスができなくなることがあります。この場合は約30秒待ってから、「Discover Devices」機能で再度デバイス検索を行ってください。
- Unite Manager PCソフトウェアを使用して、デバイス名を変更できるようになりました。
- チャージャーがブート中またはサービスモード時に、ステータスLEDが赤く点灯するようになりました。
- IPリセットボタンを押すと、ネットワーク設定がDHCPにリセットされるようになりました。
- チャージャーがDHCPアドレスと静的IPアドレスの両方を持つという問題が修正されました。

- ペアリング情報が保存されている場合、チャージャーのステータスLEDは黄色に点灯するはずですが、再起動後に誤って緑に点灯する問題が修正されました。

KNOWN ISSUES

- まれに、アップデート後にチャージャーがブートループに入り、数分間ステータスLEDが赤く点灯し続け、ファンが最大出力で作動し続けることがあります。この場合は、30秒ほど待ってからチャージャーの電源をオフにし、再度オンにしてください。約3分後にステータスLEDが緑に点灯し、通常通り使用可能になります。
- 既存のDHCPネットワークから別のDHCPネットワークに接続した場合、デバイスを再起動しなければ新しいIPアドレスを取得できません。
- IPリセットボタンを押しても、静的IPアドレスが工場出荷時設定にリセットされないことがあります。この場合は、Unite Manager PCソフトウェアで手動で設定を変更してください。

Version 0022 (2019-07-11)

KNOWN ISSUES

- ペアリング情報が保存されている場合、本来はステータスインジケーターが黄色に点灯する必要がありますが、実際には起動時に緑に点灯してしまいます。
-

Unite Transmitter / Receiver

Version 0181 (2023-08-04)

REQUIREMENTS

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0029
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0041
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 2.0.0.0

IMPROVEMENTS

- 起動画面のテキストが「Beyerdynamic」から「Televic」に変更されました。
- THハードウェアバージョン6.10以降のモデルにおける充電性能が向上しました。

KNOWN ISSUES

充電:

- デバイスのバッテリー残量が100%と表示されているにもかかわらず、ステータスLEDが緑点減することがあります。この場合は、LEDが常時点灯するまでお待ちください。バッテリー表示の再キャリブレーションが実行されています。
- 以下の操作後、バッテリー残量が100%と表示されているデバイスのステータスLEDが再度緑点減することがあります:
 - チャージャー内でペアリングを実行した場合
 - デバイスを一時的にチャージャーから取り外した場合
 - Unite Manager PCソフトウェアからリセットを実行した場合
 - Unite Manager PCソフトウェアで設定変更によりデバイスが再起動した場合

その後5分ほどでLEDが再び常時点灯に戻ります。バッテリーチェックが実行されます。

- V0144にアップデートした後、以下のような表示不具合が発生することがあります:
 - バッテリーアイコンが表示されない
 - 充電しても常に0%と表示される
 - 使用中にバッテリー残量が0%と高い数値の間で頻繁に変動する

このような場合は、メニューの「System」→「Reset」から「Reset battery」を実行し、その後チャージャーで少なくとも4時間充電してください。同じデバイスで再度この問題が発生した場合は、担当のカスタマーサービスにご連絡ください。

- チャージャーに挿入された一部または複数のデバイスのステータスLEDが赤く素早く点滅する場合、充電エラーが検出されています。この場合はデバイスを一度取り出し、電源を入れてバッテリーインジケーターが0%以上であることを確認してください。その後、再びチャージャーに挿入し、少なくとも4時間充電してください。再度同じ現象が起きた場合は、カスタマーサービスにご連絡ください。
- 充電アルゴリズムと充電曲線の最適化により、バッテリー残量100%の表示時間が長くなりました。時間の経過とともに、徐々に残量が線形に減少します。
- 電源投入直後に、バッテリーアイコンに充電中を示す稲妻マークが表示されますが、すぐに消えます。
- 内蔵USB Type-C端子を使用した場合の充電速度が非常に遅く、完全に放電した状態から電源オンのまま充電すると、満充電までに40時間以上かかる場合があります。
 - **対処方法1:** USB経由での充電が必要な場合は、ポータブルデバイスをチャージャーのUSBポートに接続した後に電源をオフにしてください。USBケーブルが接続されている間、デバイスには「Power off」と表示されますが、約12時間で充電が完了します。USBケーブルを取り外すとディスプレイも消灯し、ステータスLEDによる充電状態の表示は行われません。USBケーブルを外したときに、デバイスは完全に電源オフの状態になります。
 - **対処方法2:** Unite Cockpit、ラック、またはデスクトップチャージャーの充電スロットを使用してください。この場合、バッテリーが完全に放電された状態でも、最大で4時間以内にフル充電されます。

User Interface(ユーザーインターフェース):

- USBポート経由でサウンドカードとして動作中に、音質がHDとSDの間で切り替わると、PCとの接続が切断されることがあります。この場合は、デバイスを再起動するか、USB接続を一度抜き差ししてください。
- まれに、ポータブルデバイスを手動で再起動した直後、再起動前に表示されていたバッテリー残量と大きく異なる値が表示されることがあります。ただし、通常の使用時間には影響はありません。バッテリーを完全に充電すると、正しい残量が再び表示されます。

Bluetooth®:

- Unite TPの音質がHDからSD、またはその逆に切り替わり、かつBluetooth®接続が確立している場合、受信機との接続が一時的に切断されることがあります。また、プレーヤーからUnite TPへのBluetooth®ストリームも終了することがあります。

すが、Bluetooth®接続自体は表示上は維持されています。この場合は、Unite TPでBluetooth®接続を再確立してください。

- Bluetooth®ペアリングを行う際、ポータブルUniteデバイスに確認コードが表示されます。このコードはメニューボタンを押して承認してください。承認しない場合、ペアリングは完了せず、しばらくすると自動的に中止されます。
- Bluetooth®接続が確立された状態でBTオーディオが一時停止中に、ALC(自動音量調整)機能を有効または無効にすると、Unite受信機との音声接続が中断されることがあります。受信機自体は接続状態を維持しています。
- Bluetooth®ヘッドセットをペアリングする際、「Bluetooth®/Pair」メニュー内の検索結果の表示に遅れが生じる場合があります。「Searching...」が表示されている間にメニューボタンを押すと、検索が中断されます。外部Bluetooth®ヘッドセットとの接続を確立するには、検索結果が表示されるまでお待ちください。

Other(その他):

- TP/THをマスターモードで使用している際、USBオーディオ接続をPCやMacに接続する場合は、USB接続前にTPを電源オンにしておく必要があります。電源オフのまま接続すると、USBオーディオ接続が確立されません。この場合は、USB接続を一度外し、電源オンのTPを再接続してください。このエラーを回避するには、USBオーディオ接続前に必ずTP/THの電源を入れてください。
- TP/THをサブマスターモードで使用している場合や、RP-TのTalkback機能を使っている場合、マスターTP/THとの接続が(距離が離れすぎなどの理由で)失われると、USBオーディオ接続でノイズが発生することがあります。このような場合は、TP/THのUSB接続を一度外して再接続するか、RP-Tの「Talk」ボタンを2回押してTalkback接続を一時的に切断してください。このエラーを防ぐには、USBオーディオを使用する際に、マスターTP/THとの接続が常に維持されていることをご確認ください。
- まれに、送信機(マスターデバイス)やモバイル受信機が近くの他のDECTデバイスからの干渉を受けたり、Unite受信機が受信限界にある場合に、一時的な音声ノイズが発生することがあります。

Version 0144 (2021-07-19)

REQUIREMENTS

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0029
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0041
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 1.6.0.0

NEW FUNCTIONS

- USB接続時、バッテリーアイコンに稲妻マークが表示され、電源供給がアクティブであることを示します。必要に応じてトリクル充電も実行されます。

FIXED BUGS

- TPまたはTHをサブマスターモードでBluetoothヘッドセットと併用し、マスターデバイスとの接続が切断された後に、Bluetoothヘッドセットで音声の再生や録音ができなくなる不具合が修正されました。
- RP-TをUSB経由でPCに接続中に、マスターデバイスとのワイヤレス接続が切断された場合、USB経由での音声再生や録音ができなくなる不具合が修正されました。
- V0118へのアップデート後、バッテリーの「ティーチング(再学習)」が成功しても、バッテリーアイコンが空のまま表示される不具合が修正されました。

KNOWN ISSUES

充電:

- デバイスのバッテリー残量が100%と表示されているにもかかわらず、ステータスLEDが緑点減することがあります。この場合は、LEDが常時点灯するまでお待ちください。バッテリー表示の再キャリブレーションが実行されています。
- 以下の操作後、バッテリー残量が100%と表示されているデバイスのステータスLEDが再度緑点減することがあります:
 - チャージャー内でペアリングを実行した場合
 - デバイスを一時的にチャージャーから取り外した場合
 - Unite Manager PCソフトウェアからリセットを実行した場合
 - Unite Manager PCソフトウェアで設定変更によりデバイスが再起動した場合

その後5分ほどでLEDが再び常時緑点灯に戻ります。バッテリーチェックが実行されます。

- V0144にアップデートした後、以下のような表示不具合が発生することがあります:
 - バッテリーアイコンが表示されない
 - 充電しても常に0%と表示される
 - 使用中にバッテリー残量が0%と高い数値の間で頻繁に変動する

このような場合は、メニューの「System」→「Reset」から「Reset battery」を実行し、その後チャージャーで少なくとも4時間充電してください。同じデバイスで再度この問題が発生した場合は、担当のカスタマーサービスにご連絡ください。

- チャージャーに挿入された一部または複数のデバイスのステータスLEDが赤く素早く点滅する場合、充電エラーが検出されています。この場合はデバイスを一度取り出し、電源を入れてバッテリーインジケーターが0%以上であることを確認してください。その後、再びチャージャーに挿入し、少なくとも4時間充電してください。再度同じ現象が起きた場合は、カスタマーサービスにご連絡ください。
- 充電アルゴリズムと充電曲線の最適化により、バッテリー残量100%の表示時間が長くなりました。時間の経過とともに、徐々に残量が線形に減少します。
- 電源投入直後に、バッテリーアイコンに充電中を示す稲妻マークが表示されますが、すぐに消えます。
- 内蔵USB Type-C端子を使用した場合の充電速度が非常に遅く、完全に放電した状態から電源オンのまま充電すると、満充電までに40時間以上かかる場合があります。
 - **対処方法1:** USB経由での充電が必要な場合は、ポータブルデバイスをチャージャーのUSBポートに接続した後に電源をオフにしてください。USBケーブルが接続されている間、デバイスには「Power off」と表示されますが、約12時間で充電が完了します。USBケーブルを取り外すとディスプレイも消灯し、ステータスLEDによる充電状態の表示は行われません。USBケーブルを外したときに、デバイスは完全に電源オフの状態になります。
 - **対処方法2:** Unite Cockpit、ラック、またはデスクトップチャージャーの充電スロットを使用してください。この場合、バッテリーが完全に放電された状態でも、最大で4時間以内にフル充電されます。

User Interface(ユーザーインターフェース):

- USBポート経由でサウンドカードとして動作中に、音質がHDとSDの間で切り替わると、PCとの接続が切断されることがあります。この場合は、デバイスを再起動するか、USB接続を一度抜き差ししてください。
- まれに、ポータブルデバイスを手で再起動した直後、再起動前に表示されていたバッテリー残量と大きく異なる値が表示されることがあります。ただし、通常の使用時間には影響はありません。バッテリーを完全に充電すると、正しい残量が再び表示されます。

Bluetooth®:

- Unite TPの音質がHDからSD、またはその逆に切り替わり、かつBluetooth®接続が確立している場合、受信機との接続が一時的に切断されることがあります。また、プレーヤーからUnite TPへのBluetooth®ストリームも終了することがありますが、Bluetooth®接続自体は表示上は維持されています。この場合は、Unite TPでBluetooth®接続を再確立してください。
- Bluetooth®ペアリングを行う際、ポータブルUniteデバイスに確認コードが表示されます。このコードはメニューボタンを押して承認してください。承認しない場合、ペアリングは完了せず、しばらくすると自動的に中止されます。
- Bluetooth®接続が確立された状態でBTオーディオが一時停止中に、ALC(自動音量調整)機能を有効または無効にすると、Unite受信機との音声接続が中断されることがあります。受信機自体は接続状態を維持しています。
- Bluetooth®ヘッドセットをペアリングする際、「Bluetooth®/Pair」メニュー内の検索結果の表示に遅れが生じる場合があります。「Searching...」が表示されている間にメニューボタンを押すと、検索が中断されます。外部Bluetooth®ヘッドセットとの接続を確立するには、検索結果が表示されるまでお待ちください。

Other(その他):

- TP/THをマスターモードで使用している際、USBオーディオ接続をPCやMacに接続する場合は、USB接続前にTPを電源オンにしておく必要があります。電源オフのまま接続すると、USBオーディオ接続が確立されません。この場合は、USB接続を一度外し、電源オンのTPを再接続してください。このエラーを回避するには、USBオーディオ接続前に必ずTP/THの電源を入れてください。
- TP/THをサブマスターモードで使用している場合や、RP-TのTalkback機能を使っている場合、マスターTP/THとの接続が(距離が離れすぎなどの理由で)失われると、USBオーディオ接続でノイズが発生することがあります。このような場合は、TP/THのUSB接続を一度外して再接続するか、RP-Tの「Talk」ボタンを2回押してTalkback接続を一時的に切断してください。このエラーを防ぐには、USBオーディオを使用する際に、マスターTP/THとの接続が常に維持されていることをご確認ください。
- まれに、送信機(マスターデバイス)やモバイル受信機が近くの他のDECTデバイスからの干渉を受けたり、Unite受信機が受信限界にある場合に、一時的な音声ノイズが発生することがあります。

Version 0118 (2020-08-05)

REQUIREMENTS

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0029
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0040
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 1.5.0.0

FIXED BUGS

- AP4をブロードキャスト構成で長時間使用した後、ポータブルデバイスがAP4との接続を失うことがありましたが、デバイスにはチャンネル名が表示されたままでした。

- まれに、バッテリー残量が15%以上あるにもかかわらず、電源オン時に「バッテリー残量低下」のメッセージが一時的に表示されることがありました。
- 音声は正常に出力されているにもかかわらず、「Connecting」のメッセージが表示されることがありました。
- AP4のブロードキャスト運用中、静的チャンネルリストとともにポータブル受信機を起動すると、一部のデバイスでチャンネルリストが表示されないことがありました。
- まれに、ディスプレイの更新が正しく行われず、表示内容がずれて配置されたり、部分的にしか更新されないことがありました。
- バッテリー容量の推定アルゴリズムが改善され、表示されるパーセンテージが実際の充電状態により近づきました。これを有効にするには、V0118へのアップデート後、LEDが点滅しなくなるまでフル充電し、その後バッテリーを7%未満まで放電してください。受信機を完全に放電するには、General Settingの「Auto-Power-Off」を無効にするか、USB給電でマスターデバイスとの接続を維持してください。
- 新しいメニュー項目「Reset Battery」が追加され、バッテリー容量の推定をリセットできるようになりました。これはバッテリー交換時にサービス担当者が使用するものです。
- TPをマスターモードで使用中に、TalkbackリクエストモードでPower/Menu/OKボタンにキーロックが設定されている状態でRP-Tからのリクエストが表示された際、ボタンを押すとリクエスト表示が消えてしまい、受諾や拒否ができない不具合がありました。この場合、リクエストはRP-Tからキャンセルされるまでアクティブのままとなっていました。
- まれに、旧ファームウェアバージョンでのバッテリー推定が正しく機能せず、リセットが必要になることがありました。このような場合、V0118へのアップデート後に空のバッテリーアイコンが表示され、正しい残量表示を行うには100%まで一度充電する必要があります。

KNOWN ISSUES

- 内蔵USB Type-C端子を使用した場合の充電速度が非常に遅く、完全に放電した状態から電源オンのまま充電すると、満充電までに40時間以上かかる場合があります。
 - 対処方法1: USB経由での充電が必要な場合は、ポータブルデバイスをチャージャーのUSBポートに接続した後に電源をオフにしてください。USBケーブルが接続されている間、デバイスには「Power off」と表示されますが、約12時間で充電が完了します。USBケーブルを取り外すとディスプレイも消灯し、ステータスLEDによる充電状態の表示は行われません。USBケーブルを外したときに、デバイスは完全に電源オフの状態になります。
 - 対処方法2: Unite Cockpit、ラック、またはデスクトップチャージャーの充電スロットを使用してください。この場合、バッテリーが完全に放電された状態でも、最大で4時間以内にフル充電されます。

User Interface (ユーザーインターフェース):

- ファームウェアバージョンV0118へのアップデート後、デバイスを起動するとバッテリーアイコンが空の状態に表示されることがあります。この場合は、一度デバイスを100%まで充電してください。アップデート後にバッテリー残量表示機能を再学習させることで、正しい容量表示が再び有効になります。
- USBポートを介してサウンドカードとして動作中に音質がHDとSDの間で切り替わると、PCとの接続が切断されることがあります。この場合は、デバイスを再起動するか、USB接続を一度抜き差ししてください。
- まれに、ポータブルデバイスを手動で再起動した直後、バッテリー残量の表示が再起動前と大きく異なることがあります。ただし、実際の動作時間には影響はありません。デバイスをフル充電すると、表示は正しい値に戻ります。

Bluetooth®:

- Unite TPまたはTHをサブマスター構成でBluetooth®ヘッドセットと併用している場合、UniteマスターデバイスとのDECT接続が切断されると(ディスプレイに「NO RF」と表示されます)、Bluetooth®オーディオ接続も中断されます。この場合は、マスターデバイスの受信範囲内に戻った後、該当するUnite TPまたはTHを再起動してください。
- Unite TPの音質がHDからSD、またはその逆に切り替えられた際、Bluetooth®接続が確立されていると、受信機がUnite TPとの接続を一時的に失うことがあります。同時に、プレーヤーからUnite TPへのBluetooth®ストリームも終了しますが、Bluetooth®接続は維持されているように表示されます。この場合は、Unite TPでBluetooth®接続を再確立してください。
- Bluetooth®ペアリングを行う際、ポータブルUniteデバイスに確認コードが表示されます。メニューボタンを押して確認しないと、ペアリングは成立せず、しばらくすると中断されます。
- Bluetooth®接続中にBTオーディオが一時停止状態で、ALC(自動音量調整)を有効または無効にした場合、Unite受信機との音声接続が中断されることがあります。接続自体は維持されています。
- Bluetooth®ヘッドセットのペアリング時、「Bluetooth®/Pair」メニューで検索結果の表示が遅れることがあります。「Searching...」の表示中にメニューボタンを押すと検索が中止されます。外部Bluetooth®ヘッドセットと接続するには、結果リストが表示されるまでお待ちください。

Other(その他):

- 受信デバイスからPCやスマートフォンにUSBオーディオ接続を行っている際、UniteマスターデバイスとのDECT接続が失われると(ディスプレイに「NO RF」と表示されます)、USB接続も中断されます。この場合は、マスターデバイスの受信範囲内に戻った後に該当デバイスを再起動してください。
- まれに、送信機(マスターデバイス)やモバイル受信機が、周囲の他のDECTデバイスから干渉を受けたり、Unite受信機が受信限界に近い場合に、一時的な音声ノイズが発生することがあります。

Version 0097 (2019-12-19)



このファームウェアは下位互換性がありません。そのため、システム内の古いデバイスやUnite Manager PCソフトウェアも併せて更新する必要があります。

REQUIREMENTS

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0026
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0033
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 1.4.0.0

NEW FEATURES FOR PORTABLE DEVICES

- 本ファームウェアアップデートは、Uniteシステムにおける実質的なアップグレードです。

Request-to-Talk機能:

- 前バージョン(0082)で導入された「Clear」機能に加え、「Request-to-Talk(発言リクエスト)」機能により、ポータブルデバイスでのディスカッション運用が可能になりました。ガイドまたはマスターが、全マイクのオンオフを制御できます。
- Request-to-Talkモードは、Unite TP/THのTalkbackメニューまたはファンクションボタンから直接有効にできます。ファンクションボタンを長押しすることで(TPは下方向、THは右方向)、Talkbackのオンオフに加えて「Request」が選択可能になります。たとえばRP-TデバイスがTalkbackボタンを押して発言をリクエストした場合、自動的にマイクは有効化されず、マスターデバイス(TP/TH)がファンクションボタンを使ってリクエストを受諾または拒否できます。このリクエストは音で通知されます。

Sidetoneによるモニタリング:

- 「Sidetone」機能により、ヘッドフォンを通じて自身の声を聞くことができます。これは、補聴器や人工内耳を使用している方や、騒音の多い環境でのスピーキングに役立ちます。音声の確認ができるため、話者が音量を調整しやすくなります。Sidetoneの音量設定は、メニュー「Audio/Volume/Sidetone」で行えます。

ALC設定の変更:

- ALC(自動音量調整)DSP機能のパラメータが最適化され、「Far」と「Near」という設定に変更されました。「Far」はマイクと口の距離が遠い場合に使用し、「Near」は近い場合に適しています。「Far」では、より小さい信号からALCが動作を開始し、「Near」では自動制御の範囲がやや狭くなります。

マイク音量オーバー防止:

- 改良されたHDモードにより、話者の声が大きすぎる場合でも信号のオーバーロードが防止されます。

マイクソースの自動検出をデフォルト設定に:

- バージョン0082以降、Talkback機能を備えたUnite TP送信機およびRP-T受信機にはマイクソースの自動検出機能が搭載されています。この機能は、「Audio/Microphone」メニュー内の「Auto」が初期設定として使用されるようになりました(サブマスターモードでのTP、RP-T、THに適用)。

新しい「AP4 Mic」サブマスターモード:

- このモードにより、Unite TP/THをフルデュプレックス動作のUnite AP4と連携し、ワイヤレスマイクとして使用できます。設定は「System/Device Mode」メニューから行えます。接続は動的チャンネル検索またはUnite Manager PCソフトウェアでのペアリングが可能です。

Unite TP/THまたはAP4への柔軟な接続切り替え:

- 受信機は、Unite TP/THまたはUnite AP4(ブロードキャスト運用)との間で柔軟に接続先を選べるようになりました。これまではどちらか一方のみ選択可能でしたが、オープングループIDを使用し、DECT環境をスキャンすることで接続先のマスターデバイスを選択できます。

FIXED BUGS

- Unite TPのアナログライン入力で減衰レベルが高い場合、高周波ノイズが発生する問題を修正しました。
- Bluetooth®ヘッドセット接続解除後に、Unite TPの内蔵マイクが自動的に再有効化されない問題を修正しました。
- 充電関連:
- ポータブルデバイスが充電状態をすぐに表示せず、数秒遅れて表示されることがありました。
- USBで充電し、USB接続後に電源をオフにすると、ディスプレイに「Power Off」と表示されたままになり、LEDでの充電表示も行われませんでした。USBケーブルを外した際にのみ完全に電源が切れるようになりました。
- User Interface(ユーザーインターフェース):

- AP4のブロードキャストモードで接続されたポータブル受信機が、受信限界に達した際に「NO RF」と誤表示されることがありました。
- 非常にまれに、ポータブルデバイスの表示内容が回転または鏡像表示されることがありました。
- マイクソース自動選択時、3.5mmジャックにヘッドフォンまたはヘッドセットを接続すると、クエリ画面が表示されます。これを確認するとメイン画面に戻るようになりましたが、以前は誤って「Audio/Microphone」サブメニューに移動してしまう問題が修正されました。
- 音声モードのHD/SDの切り替えが、メニューを終了してメイン画面に戻るまで適用されない問題を修正しました。
- その他：
- Sidetoneの音量が小さすぎる問題が修正されました。

KNOWN ISSUES

- まれに、送信機（マスターデバイス）またはモバイル受信機が、近くの他のDECT機器からの干渉や受信限界の影響により、音声の断続が発生することがあります。
- まれに、モバイルデバイス（送信機または受信機）が「Connecting...」と表示されつつも、前回選択されたチャンネルの音声を再生し続けることがあります。この場合はデバイスを再起動してください。
- デバイス起動時に、バッテリーが十分充電されていても「Battery Low」の警告が表示されることがあります。この場合も再起動で改善します。

Unite TP、RP-T、RPの充電：

- USB Type-C端子による充電は非常に遅く、完全放電状態から電源オンのままで充電すると40時間以上かかることがあります。
 - 対処方法1：USB充電が必要な場合は、USBケーブル接続後にポータブルデバイスの電源をオフにしてください。接続中は「Power off」と表示されますが、約12時間以内に充電が完了します。USBケーブルを外すとディスプレイは消灯し、ステータスLEDによる表示はありません。USBケーブルを外した時点でデバイスは完全に電源オフになります。
 - 対処方法2：Unite Cockpit、ラック、またはデスクトップチャージャーの充電スロットを使用すると、バッテリーが完全に放電されていても最大4時間でフル充電が完了します。

Bluetooth®：

- Unite TPの音質がHDからSD、またはその逆に切り替えられた際にBluetooth®接続が確立されていると、受信機との接続が一時的に切断され、プレーヤーからUnite TPへのBluetooth®ストリームも中断されます。この場合、Unite TPでBluetooth®接続を再確立してください。
- Bluetooth®ペアリング時には確認コードがポータブルUniteデバイスに表示されますので、メニューボタンで確認してください。確認されない場合はペアリングが完了せず、しばらくすると自動で中止されます。
- Bluetooth®接続中にBTオーディオが一時停止された状態で、ALC（自動音量調整）が有効または無効にされると、Unite TPに接続された受信機との音声接続が中断される場合があります。
- Bluetooth®ヘッドセットのペアリング中、「Bluetooth®/Pair」メニューにおける検索結果の表示が遅れることがあります。「Searching...」と表示されている間にメニューボタンを押すと検索が中止されてしまうため、検索結果が表示されるまでお待ちください。

Version 0082 (2019-07-11)



Important!

- バージョン0082へのアップデートにより、すべての設定がリセットされます。アップデート前に現在の設定内容を控えておき、必要に応じて手動で再設定してください。
- 保存されていたすべてのペアリング情報も工場出荷時設定にリセットされます。グループIDが256以外の異なるグループを使用していた場合は、アップデート後に再ペアリングを行ってください。
- バージョン0082はそれ以前のファームウェアバージョンと互換性はありません。すべてのポータブルデバイスを最新バージョンに更新してください。異なるバージョンのデバイスを同時に運用することはサポートされていません。

REQUIREMENTS

- ポータブルデバイスのファームウェア0082以上、およびCockpitチャージャーファームウェア0022以上を使用するには、Unite AP4のファームウェア0018以上が必要です。
- AP4の設定およびポータブルデバイス向けのチャージャー設定には、Unite Manager 1.3.0.0以上が必要です。

NEW FEATURES FOR PORTABLE DEVICES

- 本アップデートは、Uniteシステムにとって実質的なアップグレードです。

Talkback機能のオン/オフ切替：

- Unite TPのファンクションボタンを長押しすることで、Talkback機能をオンまたはオフにできます。

Clear機能：

- Talkback使用中に、送信機（マスター）からすべてのアクティブなマイクを一括でオフにできます。Unite TPのファンクションボタンを押し、「Yes/No」で確認してください。

同時に開けるマイク数の設定：

- Unite TPから、グループ内で同時に使用できるマイク数（自分を除いて1または2）を設定できます。設定はメニュー「Talkback/NOM Talkback」にあります。

マイクソースの可視化：

- ポータブルデバイスのディスプレイ上で、接続されているマイクの種類（ヘッドセット、Mini-XLR、内蔵、Auto）をアイコンで表示するようになりました。

マイクソースの自動認識：

- Unite TP送信機およびRP-T受信機で、接続されたマイクを自動で検出する機能が追加されました。メニューで「Auto」を選択すると自動認識が有効になります。

チャンネルリストとスキャン機能の改善：

- Unite AP4での静的チャンネルリスト表示、およびTP使用時の動的チャンネルスキャンが最適化されました。

サブマスター機能：

- Unite TPは、RP/RP-Tと同様にマスターデバイスをスキャンして柔軟に接続できます。

バッテリー残量警告の表示：

- バッテリーが少なくなると、ディスプレイとLEDで警告が表示されるようになりました。

RP-T Talkbackのシステム音：

- Talkback受信機のマイクオン/オフ時に、マスター（TP）およびRP-Tの両方でシステム音が鳴るようになりました。

受信安定性の向上：

- 困難な受信環境での安定性が大幅に向上しました。

FIXED BUGS

- SDモードでUSBオーディオが機能しない不具合が修正されました。
- ペアリング成功後、ポータブルデバイスのステータスLEDが10秒間黄色に点灯するようになりました。
- ポータブルデバイスのチャンネル名変更時に、スペースが「A」に置き換えられる不具合を修正しました。
- フル充電後、チャージャー内でLEDが緑または黄色に点滅することがありましたが、現在は充電完了時に常時緑点灯するようになりました。
- 一部のデバイスで、チャージャーから外した直後のバッテリー残量表示が実際と異なることがありましたが、修正されました。

KNOWN ISSUES

充電関連：

- 内蔵USB Type-C端子での充電は非常に遅く、完全放電状態から電源オンのまま充電すると40時間以上かかります。
 - 対処方法1：USBケーブル接続後にポータブルデバイスをオフにしてください。「Power off」と表示されたまま約12時間で充電が完了します。USBケーブルを外すとディスプレイが消灯し、デバイスは完全に電源オフになります（LEDによる充電状態の表示はありません）。
 - 対処方法2：Unite Cockpit、ラック、またはデスクトップチャージャーを使用してください。完全放電状態でも最大4時間で充電されます。
- 充電状態が表示されるまでに数秒かかることがあります。
- USB充電中にデバイスをオフにすると、ディスプレイが「Power Off」と表示されたままになり、ステータスLEDも点灯しません。USBケーブルを外すことで完全に電源が切れます。

Bluetooth®：

- Unite TPの音質をHD/SD間で切り替えると、Bluetooth®接続中でも受信機との接続が一時的に失われ、プレーヤーからのBluetooth®ストリームも中断されることがあります。Unite TPでBluetooth®接続を再確立してください。
- Bluetooth®ペアリング時には、確認コードがポータブルデバイスに表示され、メニューボタンでの確認が必要です。確認しないとペアリングは失敗します。
- Bluetooth®接続中にBTオーディオが一時停止し、その後ALC（自動音量調整）を有効/無効にすると、Unite TPに接続された受信機との音声が一時的に中断されることがあります。
- Bluetooth®ヘッドセットのペアリング中、「Bluetooth®/Pair」メニューでの検索結果表示が遅れることがあります。「Searching...」表示中にメニューボタンを押すと検索が中断されますので、結果が表示されるまでお待ちください。

ユーザーインターフェース：

- ブロードキャストモードでAP4に接続されたポータブル受信機が、受信範囲の限界付近で「NO RF」と表示されることがありますが、実際には音声信号が受信されている場合があります。この不具合を解消するには、ポータブル受信機を再起動し、AP4の受信範囲内で再接続されるのをお待ちください。
- マイクソースの自動選択が有効な場合、3.5mmジャックにヘッドホンやヘッドセットを接続すると確認ダイアログが表示されます。確認後はメイン画面に戻りますが、その直後にメニューを開くと、誤って「Audio／Microphone」サブメニューから開始されることがあります。この場合は一度メニューを終了し、再度開き直してください。
- ごくまれに、ポータブルデバイスのディスプレイ内容が回転したり鏡像表示されたりすることがありますが、いずれかのキーを押すと正常に戻ります。
- オーディオモードをHDからSD、またはその逆に切り替える際、メニューを終了してメイン画面に戻るまで設定変更は反映されません。
- ポータブルデバイスの起動時に、一時的に「Battery Low」の警告が表示されることがありますが、実際には充電されています。しばらく待つと警告が消え、正しい残量が表示されます。

その他：

- Sidetoneの音量がまだ低すぎます。今後のリリースで改善される予定です。

Version 0062.03 (2019-03-04)

FIXED BUGS

- 温度変化によってボディパック送信機／受信機が突発的に電源オフになる問題が修正されました。
- オーディオキーの認証により、チャンネル256であってもボディパック同士のペアリングができない問題が修正されました。

KNOWN ISSUES

- チャンネル名設定時、スペースが「A」に置き換えられることがあります。
- USB-C経由での充電が非常に遅いことがあります。Unite TPなどのポータブルデバイスを電源オンのままUSB-Cで充電しようすると、完全放電状態から満充電までに40時間以上かかることがあります。これは、USB 1.0の最大電流が100mAに制限されており、Unite TPが電源オンの状態で75mAを消費するためです。USB 3.0では最大900mAの電流が供給されますが、これはホストコントローラーにより有効化された後でないと利用できず、それまでは最大0.1A(100mA)しか流れません。
 - 対処方法1：USB充電を行う場合は、Unite TPをチャージャーのUSBポートに接続した後、電源をオフにしてください。この場合の充電時間は約12時間です。
 - 対処方法2：Unite Cockpitチャージャー、ラック、またはデスクトップチャージャーの充電スロットを使用してください。Unite CC-24PまたはCC-12Pを使用した場合、バッテリーが完全に放電された状態でも約4時間で充電されます。
- 充電完了後にLEDが点滅することがあります：
 - 再現手順1：デバイスをチャージングケースに一晩入れておく。
 - 再現手順2：翌朝、LEDの状態を確認する。
 - 結果：デバイスを長時間(数時間または一晩)チャージャーに入れておくと、LEDが緑またはオレンジに点滅することがあります。
 - 期待される結果：充電が完了していれば、LEDは常時緑に点灯しているべきです。
 - 備考：この不具合は、バージョン63以降での修正が予定されています。
- 一晩充電した後、送信機または受信機のバッテリー残量が0%と表示されることがあります。
 - 再現手順1. デバイスをチャージングケースに一晩入れておく。
 - 再現手順2. 翌朝、デバイスを取り出してディスプレイを確認する。
 - 結果：デバイスを取り出すと、最初はバッテリー残量が0%と表示され、その後10秒で25%、さらに10秒で100%と表示が変化します。
 - 期待される結果：チャージャーから取り出した時点で、バッテリー残量は100%と表示されるべきです。
 - 備考：この不具合は、バージョン66以降での修正が予定されています。

Unite Manager PC Software

Version 2.0.0.0 (2023-08-04)

REQUIREMENTS



- このファームウェアアップデートには下位互換性がありません。そのため、システム内のすべてのデバイスおよびUnite Manager PCソフトウェアを更新する必要があります。

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0029
- モバイルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0181
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0041

IMPROVEMENTS

- 新しいTelevicシリアル番号への対応が追加されました。
- ソフトウェアがTelevicブランドに再デザインされました。
- アップデートサーバーが変更され、今後の更新はTelevicから取得されます。
- メニューバーおよび情報メニューに「Help」ボタンが追加され、TelevicのナレッジベースWebサイトにリンクされるようになりました。

Version 1.6.0.0 (2021-07-19)

REQUIREMENTS

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0029
- モバイルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0144
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0041

NEW FUNCTIONS

- Unite AP4のブロードキャストおよびフルデュプレックスモードで選択可能な音質「SD」が新たに追加されました。これにより、北米および日本のDECT地域において、同一空間で複数のUnite AP4を同期運用することが可能になります。SDモードは、HDモードに比べて遅延が低く（ブロードキャスト: 約19ms、フルデュプレックス: 約14ms）、高域のカットオフ周波数も低くなります（50～7000Hz）。
- 「Charging Status」画面でデバイスを右クリックすることで、そのデバイスおよび対応するチャージャーを簡単に特定できるようになりました。

IMPROVEMENTS

- 「Device List」画面において、北米地域（NA）のモバイルデバイスが「DECT Region: NA」と表示されるようになりました。以前は「US」と表示されていました。

Version 1.5.0.0 (2020-08-05)

REQUIREMENTS



- このファームウェアアップデートには下位互換性がありません。そのため、システム内のすべてのデバイスおよびUnite Manager PCソフトウェアを更新する必要があります。

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0029
- モバイルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0118
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0040

NEW FEATURES

- UniteチャージャーCDS-4、CDD-8、CC-28/2、CC-36/2に対応しました。
- ポータブルデバイスのバッテリー容量表示が再キャリブレーション中の場合、空のバッテリーアイコンが表示されるようになりました。これは100%まで充電されると消えます。

Version 1.4.0.0 (2019-12-20)

REQUIREMENTS



- このファームウェアアップデートには下位互換性がありません。そのため、システム内のすべてのデバイスおよびUnite Manager PCソフトウェアを更新する必要があります。

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0026
- モバイルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0097
- Unite AP4の最低ファームウェアバージョン: 0033

NEW FEATURES

- Unite Managerソフトウェアを使用することで、多くの機能やファームウェアアップデートをPCから一括設定し、ネットワーク上のすべてのポータブルデバイスにCockpitチャージャー経由で転送できるようになりました。

ペアリング情報の保存機能:

- 不正傍受防止に加え、ペアリング情報の取り扱いに柔軟性が加わりました。
- Unite Manager PCソフトウェアで、個別の音声暗号化キーを作成し、パスワード保護付きで保存できます。これらのキーは複数のチャージャーやマスターデバイス／送信機に転送可能です。これにより、異なる部屋にある異なる送信機に受信機を接続できるようになります。未ペアリングのUniteデバイスからの盗聴はできません。

フルデュプレックス機能:

- Unite AP4の新しいフルデュプレックスモードにより、Unite Manager PCソフトウェアでもこの機能を包括的に設定できるようになりました。
- フルデュプレックスモードでは、Unite AP4のDANTE®およびアナログ出力レベルをリアルタイムで調整可能です。

デバイスの再起動:

- Unite Manager PCソフトウェアから、ネットワーク上のデバイスを再起動できるようになりました。

Unite THのサポート:

- Unite THハンドヘルド送信機が新たに導入された際、Unite Manager PCソフトウェアで完全にサポートされます。

FIXED BUGS

- 日本のDECT地域において、UniteデバイスがUnite Manager PCソフトウェアに正しく表示されない問題が修正されました。
- バージョン1.3.0.0では、日本語環境のPCで個別のグループIDを使ってペアリング情報を作成する際に不具合が発生していましたが、これが修正されました。

Version 1.3.0.0 (2019-07-11)

REQUIREMENTS

- ポータブルデバイスのファームウェアバージョン0082以上、およびCockpitチャージャーファームウェアバージョン0022以上と組み合わせて、AP4ファームウェア0018の使用が必要です。
- Unite AP4の設定およびポータブルデバイス向けチャージャーの一般設定を行うには、Unite Manager 1.3.0.0以上が必要です。

NEW FEATURES

- Unite Managerソフトウェアを使用することで、多くの機能やファームウェアアップデートをPCから一括設定し、Cockpitチャージャーを介してネットワーク内のすべてのポータブルデバイスに転送できるようになりました。

AP4のシングルモード／マルチモード設定:

- Unite Manager PCソフトウェアがAP4運用に対応し、以下の設定が可能になりました:

- オーディオ入力(DANTE®およびアナログ)の音量設定
- チャンネルテーブルの構成
- Cockpitチャージャーを使った、1台または複数のAP4とUnite受信機のペアリング
- AP4モード時、ペアリングされた受信機は別の動作モードに設定され、静的チャンネルリストで動作します。このリストはAP4から受信機へ転送され、追加のチャンネルスキューン不要になります。
- 複数のAP4をネットワークで同期運用するためのSYNC設定(マルチモード対応)

Unite AP4の設定とペアリング:

- 複数のCockpitチャージャーが接続されたネットワーク内で、1台または複数のUnite AP4アクセスポイントをペアリングおよび設定可能になりました。

ソフトウェアによるペアリング:

- PCソフトウェアを使用して、複数のチャージャーと同時にペアリングが可能です。これにより、グループ名、グループID、暗号鍵といったペアリング情報を一括で転送できます。
- ペアリング時には、PCソフトウェアが音声暗号鍵を生成し、パスワード保護付きでSNMP v3経由で選択されたチャージャーに転送します。

ボタンロックのカスタマイズ:

- ポータブルデバイスのユーザーがすべての機能を自由に操作できないように、メニュー操作、チャンネル検索、電源オフなど、ボタンロックを個別に設定できるようになりました。

チャージャーから取り外した際の動作設定:

- ポータブルデバイスの取り外し時の動作を以下から選択できます: スイッチオフ状態を維持する / 自動で電源オン

Talkback設定:

- RP-TのTalkback機能の無効化、およびマイクボタンの動作(Push-to-Talk またはトグルオン/オフ)の切り替えが可能になりました。

自動電源オフの設定:

- 工場出荷時の設定では、マスターに接続されていない受信機やサブマスターは15分後に自動で電源が切れますが、この機能は個別に無効化できるようになりました。

Unite Manager PCソフトウェアのさらなる改善点:

- デバイスリストから個別デバイスを特定可能になりました(LED点滅によるローカライズ機能)。この機能はCockpitチャージャー、ポータブル送信機/受信機、AP4アクセスポイントすべてに対応しています。
- すべてのデバイスをUnite Manager PCソフトウェアから工場出荷時設定にリセットできるようになりました。

FIXED BUGS

- チャージャーからポータブルデバイスの充電状態を取得する際、誤った値が送信され、PCソフトウェア上に正しく表示されないことがある不具合が修正されました。

Unite Access Point AP4

Version 0041 (2021-07-19)

REQUIREMENTS

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0029
- モバイルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0144
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 1.6.0.0

NEW FUNCTIONS

- Unite AP4において、ブロードキャストおよびフルデュプレックスモード用の新しい音質「SD」が利用可能になりました。これにより、北米および日本のDECT地域で、複数のUnite AP4を同一空間で同期運用することが可能になります。
- SDモードはHDモードと比較して低遅延（ブロードキャスト: 約19ms、フルデュプレックス: 約14ms）であり、上限周波数も低く設定されています（50～7000Hz）。

FIXED BUGS

- 内部信号処理の最適化により、チャンネルペア1&2、3&4間の遅延差が均等化されました。アナログおよびDante®経由のデジタル信号において、チャンネル間の遅延差は1ms未満になりました。

KNOWN ISSUES

- Unite AP4のステータスLEDは、完全に動作を開始する前に緑色に点灯します。このため、再起動直後にUnite Manager PCソフトウェアでデバイス情報を読み取ると、不完全なデータが表示される可能性があります。
- ポータブル受信機がUSB充電中に電源オフになっている場合、AP4のチャンネルテーブル（静的チャンネルリスト設定）が失われることがあります。このチャンネルテーブルは、受信機が対応するAP4の送信範囲内で一定時間オンの状態であることで再構築されます。

Version 0040 (2020-08-05)

REQUIREMENTS



- このファームウェアアップデートには下位互換性がありません。そのため、システム内のすべてのデバイスおよびUnite Manager PCソフトウェアを更新する必要があります。

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0029
- ポータブルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0118
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 1.5.0.0

FIXED BUGS

- AP4を長時間稼働させた後、デバイスが「Connecting」と表示されたままになることがありましたが、修正されました。
- 長時間の運用後に、4つのチャンネルすべての接続が断続的に切断される不具合が修正されました。
- 複数のAP4を同期させて長時間運用する際、同期が正しく行われず、音声伝送に様々な障害が発生することがありましたが、修正されました。

KNOWN ISSUES

- Unite AP4のステータスLEDは、デバイスが完全に動作を開始する前に緑色に点灯します。このため、再起動直後にUnite Manager PCソフトウェアでデバイスを読み込むと、データが不完全になる可能性があります。
- ポータブル受信機がUSB経由で充電中に電源オフになっている場合、AP4のチャンネルテーブル（静的チャンネルリスト設定）が失われることがあります。このチャンネルテーブルは、受信機が対応するAP4の送信範囲内で一定時間オンの状態であることで再構築されます。

Version 0033 (2020-01-14)

● REQUIREMENTS



- このファームウェアアップデートには下位互換性がありません。そのため、システム内のすべてのデバイスおよびUnite Manager PCソフトウェアを更新する必要があります。

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0026
- ポータブルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0097
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 1.4.0.0

FIXED BUGS

- Unite AP4バージョン0031において、一部のケースでポータブルデバイスがAP4に接続できなくなる不具合がありました。修正されました。

KNOWN ISSUES

- Unite AP4のステータスLEDは、完全に動作を開始する前に緑色に点灯するため、再起動直後にUnite Manager PCソフトウェアで読み込むとデータが不完全になる可能性があります。
- まれに、ポータブル受信機がAP4のチャンネル変更後にそのチャンネルへ接続できないことがあります。この場合は、再度同じチャンネルを選択するか、受信機を再起動してください。
- まれに、AP4がポータブル受信機へ音声を送信しなくなり、受信機に「NO RF」や「Connecting...」と表示されたままになることがあります。以下の手順で復旧が可能です:
 - 該当のAP4を手動で再起動してください。ただし、そのAP4が同期信号を送出しなくなるため、それ以降のAP4も音声を送信できなくなります。

この現象を防ぐために、Unite Manager PCソフトウェアを使用して以下の操作を行ってください:

- PCソフトウェアを起動し、デバイスリストから該当のAP4を選択します。
- 画面右側の「Config AP4」タブを開き、「Store Settings on AP4」ボタンをクリックします(設定内容の変更は不要です)。
- これにより該当のAP4が自動的に再起動し、以前接続されていた受信機に対して音声を再送信します。
- 不具合が発生した受信機は再起動し、AP4の通信エリア内で再接続されるのを待ちください。
- ポータブル受信機がUSB経由で充電中に電源オフになっている場合、AP4のチャンネルテーブル(静的チャンネルリスト設定)が失われることがあります。このチャンネルテーブルは、受信機が対応するAP4の通信範囲内で一定時間オンになっていることで再構築されます。

Version 0031 (2019-12-20)

REQUIREMENTS



- このファームウェアアップデートには下位互換性がありません。そのため、システム内のすべてのデバイスおよびUnite Manager PCソフトウェアを更新する必要があります。

- Cockpitチャージャーの最低ファームウェアバージョン: 0026
- ポータブルデバイスの最低ファームウェアバージョン: 0097
- Unite Manager PCソフトウェアの最低バージョン: 1.4.0.0

NEW FEATURES

Unite AP4のフルデュプレックス動作モード:

- Unite AP4のフルデュプレックスモードにより、AP4を最大4チャンネルのワイヤレスマイク受信機として使用できるようになりました。それぞれのマイクからの個別信号は、アナログまたはDANTE®経由でUnite AP4にルーティング可能です。この機能は、新たに追加されたUnite TPおよびTHの「AP4 Mic」サブマスターモードと連携して使用できます。
- このモードでは、最大4つのワイヤレスマイクからの信号に対して、Unite AP4のDANTE®およびアナログ出力レベルをリアルタイムで調整可能です。
- また、ブロードキャストモードで有効なアナログおよびDANTE®のオーディオ入力は、フルデュプレックスモードではマイクへのリターンチャンネルとして機能します(例: 舞台指示や翻訳などに活用可能)。

音声信号のピーク音防止:

- 受信機の音声再生における過度なピーク発生を防止するため、再生処理が改善されました。

TP/THとAP4の柔軟な受信機接続切り替え:

- これまで、受信機はUnite TP/THまたはAP4のいずれか一方にしか接続できませんでしたが、今後はオーブングループIDを使用し、DECT環境をスキャンすることで、受信機が任意のマスターデバイス(TP/THまたはAP4)に柔軟に接続／切り替えできるようになりました。

FIXED BUGS

- Unite AP4を長時間運用した際に、ポータブルデバイスのDECT接続が失われることがありましたが、修正されました。
- まれに、AP4のチャンネルが正しく受信されているにもかかわらず、音声が出力されない不具合(ブロードキャストHDモード)を修正しました。
- Unite Manager PCソフトウェアでペアリングを実行した際、対象デバイスのステータスLEDが黄色に点滅し続けることがありましたが、修正されました。
- AP4のブロードキャストモードで接続されている受信機が、受信範囲の端にある場合に「NO RF」と誤表示されることがありましたが、修正されました。
- Unite AP4のリセット機能が、DHCPの無効化だけでなく、静的IP設定も工場出荷時設定にリセットするようになりました。

KNOWN ISSUES

- Unite AP4のステータスLEDは、完全に動作を開始する前に緑色に点灯するため、再起動直後にUnite Manager PCソフトウェアで読み取ると、データが不完全になる可能性があります。
- まれに、AP4のチャンネルを変更した後、ポータブル受信機がそのチャンネルに接続できないことがあります。この場合、チャンネルを再度選択するか、受信機を再起動してください。
- ごくまれに、AP4がポータブル受信機に音声を送信しなくなり、受信機に「NO RF」または「Connecting...」と表示されたままになることがあります。以下の手順で復旧可能です:
 - 対象のAP4を手動で再起動してください。ただし、そのAP4が同期信号を送らなくなるため、以降のAP4でも音声を送信されなくなります。

この問題を防ぐため、Unite Manager PCソフトウェアで以下の操作を行ってください:

- PCソフトウェアを起動し、デバイスリストから該当するAP4を選択します。
- 右側の「Config AP4」タブを開き、「Store Settings on AP4」ボタンをクリックします(設定を変更する必要はありません)。
- AP4は自動で再起動し、以前接続されていた受信機に音声を再送信します。
- 受信機側で問題が続く場合は、受信機を再起動してAP4の通信エリア内で再接続をお待ちください。
- ポータブル受信機がUSB充電中に電源オフになっている場合、AP4のチャンネルテーブル(静的チャンネルリスト設定)が失われることがあります。このチャンネルテーブルは、受信機がAP4の送信範囲内で一定時間オンになっていることで再構築されます。

Version 0018 (2019-07-11)

REQUIREMENTS

- ポータブルデバイスのファームウェアバージョン0082以上、およびCockpitチャージャーファームウェアバージョン0022以上と組み合わせて、AP4ファームウェア0018を使用する必要があります。
- Unite AP4の設定およびポータブルデバイス向けチャージャーの一般設定を行うには、Unite Manager 1.3.0.0以上が必要です。

FUNCTIONS OF THE FIRST VERSION

- ブロードキャストモード: アナログ入力1~4およびDANTE®入力1~4は、それぞれDECTチャンネル1~4に割り当てられて送信されます。
- Unite AP4を1台以上使用して受信機と組み合わせた場合、ポータブルデバイスは新しい動作モードに切り替わります。このモードではチャンネルの選択方法が異なります。詳細はUnite Managerマニュアルの「Static Channel List - Connecting Unite AP4 to Receivers」章をご参照ください。
- Unite Manager PCソフトウェアを使用して、AP4の設定(入力音量、ネットワーク上での複数AP4の同期設定、静的チャンネルリストの構成など)を行うことができます。

KNOWN ISSUES

- まれに、チャンネルを変更した後にポータブル受信機がAP4のチャンネルに接続できないことがあります。この場合は、再度チャンネルを選択するか、受信機を再起動してください。
- ごくまれに、AP4がポータブル受信機に音声を送信しなくなり、受信機に「NO RF」または「Connecting...」と表示されたままになることがあります。以下の手順で復旧可能です:
 - 対象のAP4を手動で再起動してください。ただし、そのAP4が同期信号を送らなくなるため、以降のAP4でも音声を送信されなくなります。

この問題を防ぐため、Unite Manager PCソフトウェアで以下の操作を行ってください:

- PCソフトウェアを起動し、デバイスリストから該当するAP4を選択します。
 - 右側の「Config AP4」タブを開き、「Store Settings on AP4」ボタンをクリックします（設定を変更する必要はありません）。
 - AP4は自動で再起動し、以前接続されていた受信機に音声を再送信します。
 - 受信機側で問題が続く場合は、受信機を再起動してAP4の通信エリア内で再接続をお待ちください。
 - AP4のブロードキャストモードに接続されているポータブル受信機が、受信範囲の限界付近で「NO RF」と誤表示されることがあります。この場合は受信機を再起動し、AP4の通信エリア内で再接続をお待ちください。
 - DHCPネットワークから別のDHCPネットワークに接続を切り替える場合、デバイスを再起動しないと新しいネットワークアドレスが取得されません。
 - ポータブル受信機がUSB充電中に電源オフになっている場合、AP4のチャンネルテーブル（静的チャンネルリスト設定）が失われることがあります。このチャンネルテーブルは、受信機がAP4の通信範囲内で一定時間オンの状態であることで再構築されます。
-

TROUBLESHOOTING

Problem	Solution
ボディパックデバイスへの新しいファームウェアの転送が自動的に開始されない。	• デバイスを一つずつ充電スロットから取り出し、現在のファームウェアバージョンを確認してください。 • 「System」>「Information」>「Device」メニューでバージョンを確認できます。 • デバイスを再びチャージャーに挿入すると、自動的にアップデートプロセスが開始されます。この処理は最大10分かかる場合があります。
V0144へのアップデート後、デバイスに以下のような症状が発生する： • バッテリーアイコンが表示されない • 長時間充電しても0%のまま • 使用中にバッテリー残量が0%と高い値の間で跳ねるように表示される	• メニューの「System」>「Reset」から「Reset battery」を選択し、その後チャージャーで4時間以上充電してください。 • 同じデバイスで再度この不具合が発生する場合は、担当のカスタマーサービスへご連絡ください。